

菊陽町図書館ホール自主文化事業



Boneless Lantern



きのうとは少し違った明日を迎える

水津 聡 まひろ 玲希 高山陽平
Satoshi Suitsu Tamaki Mahiro Yohei Takayama

たむらもとこ にしやうち良 知江崎ハルカ
草野 遙 政木ゆか 山本直人 杉本凌士

トロント国際女性映画祭(カナダ)最優秀初監督賞受賞
台湾「2025 桃園映画祭」招待作品

脚本・監督・編集
木庭 撫子
Nadeshiko Koba



リピーター続出

熊本先行上映!! 5カ月間

異例の大ヒットロングラン!

映画上映後、木庭撫子監督 舞台挨拶&サイン会あり

2026 **2.15** [日]
菊陽町図書館ホール
映画「骨なし灯籠」特別上映会

チケット販売中 (全席自由) 大人1,000円 小・中・高校生 500円 **オンラインでのチケット申し込みはこちら** ➡

菊陽町図書館 TEL096-232-0404 ※12/22[月]から図書館にて入場整理券配布



上映時間(菊陽町図書館ホール) **1回目** 9:30～ **2回目** 14:00～ **中国語(繁体字)字幕を付けて上映します**

亡き妻の遺骨を抱いて、彷徨う男がいた 辿り着いた場所で出会ったのは――

古き時代の佇まいを残す、熊本豊前街道の温泉町「山鹿(やまが)」
元美術教師の男、市井祐介(49)は、
祭りのポスターに描かれた「灯籠娘」に、妻・ゆかりの面影を見る。
灯籠師見習い直樹(30)のもとで働き始めるが
遺骨を手放せないまま、深い孤独と喪失感は拭えない。

町を出ようと決めた祭りの日、
ゆかりの双子の妹、あかりが現れる。
「あなたにお願いがあって」

千人灯籠を踊るためにこの町に来たという、あかり。
彼女の目的とは――

3か月前に夫を亡くし、生きる力も
失ってしまいそうな日々を過ごして
いました。
あらすじを読んで、もしまた辛くなっ
たらどうしようと、映画を観るのが少し
怖かったです。
しかし、ラストシーンのセリフに
「ああ、これは夫が私に言ってくれたのだ」
と思い、涙がとめどなく溢れてきました。
たくさん泣いて映画館を出たら、
心が少し軽くなっていました。
(50代女性)

あなたの心を癒す(Grief Care)、美しい涙と感動の物語

夫婦ともに涙なしでは観れませんでした
(50代女性)

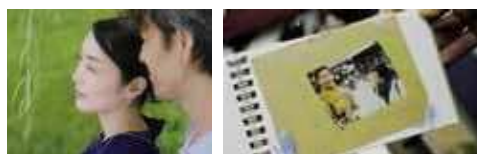
山鹿の美しさ、熊本の人の温かさ、
伝統の技術の素晴らしさ!(40代女性)

後半からずーっと泣いてて
目が真っ赤です(20代女性)

もう少し生きてみようと思いました
(30代女性)



2回観ると登場人物の心がより深く読み解ける
ロングラン納得(60代男性)



妻との時間をもっと大切にしたくなった
(40代男性)

何度でも観たくなる、初めての映画
(50代男性)



熊本県山鹿市
オールロケ作品



公式サイト
honenashi.com



Instagram
kumamoto_yamaga_eiga



X
@movie_honenashi



プロデューサー：木庭民夫 撮影：萩原章、山野道郎 照明：原田拓海 照明アドバイザー：木村中哉 音楽：志姫慶香 編集アドバイザー：石松義朗 音響設計：尾方航 カラリスト：黒石信淵
録音：野中拓也、西野隆博、石井良亮 スタジオ録音：千葉一繁 撮影助手：関谷優人、古家彰 制作：村川智美、西山ゆうこ、岩本徳、岡村学 タイトル文字：市川雄大 予告編音楽：豊田小太郎
箏演奏：藤川いずみ スチール：上野弘喜 エンディング：山鹿市立山鹿中学校合唱部「おもいでアルバム」 「山鹿灯籠まつり」ポスター：鶴田一郎事務所
助成：公益社団法人 熊本県観光連盟 山鹿灯籠まつり実行委員会 後援：熊本経済同友会 熊本商工会議所 熊本市 一般社団法人 山鹿温泉観光協会 一般社団法人 平山温泉観光協会
菊鹿町観光協会 山鹿商工会議所 山鹿市商工会 一般財団法人 山鹿市地域振興公社 山鹿市教育委員会 山鹿市
企画・製作：熊本やまが映画プロジェクト